

添付資料 1

事業計画書

事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 課題解決事業 <input type="checkbox"/> 提案型協働事業（継続団体のみ）
事業名称	世田谷の小学校を回る！移動博物館で自然科学教育の実施
事業概要 (300 字以内)	デジタル化や AI 技術の急速な進展により、子どもたちは多くの情報を容易に得られるようになってきている。一方で、自然から得られる物から学ぶ機会の不足による観察力や思考力の低下が懸念されている。特に自然科学分野では、実物標本を用いた観察や実験が非常に重要であるものの、都心ではその機会が十分とはいえない。そこで当法人が運営する「小さな博物館」に所蔵されている、動物の毛皮や骨格、昆虫、鉱物、化石などの標本を自由に手に取れる「移動博物館」を区内の小中学校で実施する。世田谷区の子どもたちが自然科学の面白さを実感し、知的好奇心や観察力、思考力の向上ひいては生きる力を育む一助になることを目指す。
1 課題解決	
解決を目指す地域課題や社会的課題	・理科離れ ・子どもたちの学ぶ機会の不足とそれに伴う観察力や思考力の低下
期待される具体的な区民・地域への波及効果	・次世代を担う子どもたちに「実物標本」を用いた教育機会を提供 ・自ら学び、考える姿勢を育み、非認知能力の形成に寄与 ・地域全体で子どもを育てる「教育コミュニティ」の活性化
実施場所	区内の公立小学校（61校のうち15校程度）
事業の対象者・予定人数	世田谷区内の公立小学校に通う児童（約 1500 名）
2 成果目標	
成果目標	参加児童および保護者の自然科学に対する興味の向上
成果目標の測定方法	児童および担当教員への事後アンケート調査
3 将来性	
今後の展開 * 事業の発展や自立に向けての目標・考え方など	本活動は、単なるイベントに留まらず、継続することで地域の教育の質を底上げできるものと自負している。数年をかけて区内の小中学校を全て回ることを目標に、区や教育機関、活動に共感していただいた企業や個人に継続的な支援をお願いする。
4 実現可能性	
事業実施期間	令和 8 年 9 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日
実施内容	※補助事業選定後、事業開始から終了までスケジュールをご記入ください。

団体名	特定非営利活動法人 Science and Art
-----	---------------------------

(いつ、だれが、どこで、何を、どのように行うのか、実施する内容を具体的に ご記載ください)	実施月	内 容
	6-8	各学校とのスケジュール調整、事前打ち合わせ（オンライン併用）
	9-3	移動博物館の実施（月 2 回、計 15 校程度）
	3	事後アンケート解析，報告資料作成
トラブルへの対応 (想定されるリスクと その対処方法)	標本の破損:事前に注意喚起するとともにアルバイトスタッフを配置し、破損リスクを下げる。破損した場合には団体スタッフによる補修を行う。	
7 クラウドファンディング		
総事業費	2,167,680 円 ※事業収支計画書【収入】合計・【支出】合計と同額	
補助金目標額	1,995,680 円 ※事業収支計画書【支出】補助対象経費計と同額	
寄附目標金額	1,500,000 円	
寄附金上限設定額	(設定する場合入力) 円	
実施希望時期 (最大 3 か月)	令和 8 年 7 月 1 日 ~ 令和 8 年 9 月 30 日	
寄附を募るターゲット層	子育て世代以上の方，教育に関心がある方	
広報活動計画	小さな博物館内にて掲示・宣伝，SNS 等での呼びかけ	
8 クラウドファンディング		
寄附目標額を達成しなかった場合の対応	学校数を減らして実施	
寄附目標額を超えた場合の対応	次年度以降に希望のあった小学校にて実施	

【継続事業のみ入力】

4 前年度成果	
前年度成果目標	※前年度提案書記載内容
前年度成果目標の測定方法	※前年度提案書記載内容

団体名	特定非営利活動法人 Science and Art
-----	---------------------------

前年度成果目標 に対する結果	
5 前年度クラウドファンディング	
前年度寄附目標額 (補助金目標額)	円 (補助金目標額: 円)
前年度寄附金額 (補助金交付 額)	円 (補助金交付額: 円)

団体名

特定非営利活動法人 Science and Art

5 協働

【提案型協働事業のみ入力】

協働する必要性	
役割分担 (提案団体)	
協働事業を継続 する理由	
将来の展開	

【提案型協働事業のみ 区事業担当課入力欄】

区担当課名	
協働する必要性	
役割分担 (区担当課)	
将来の展開	

添付資料 3 6 実施体制

団体の概要

設立年月日 (活動開始)	平成 28 年 5 月 10 日			
法人番号 (該当団体のみ)	9010905003253			
団体の設立目的	広く一般市民を対象として、自然科学教育に関する事業を行い、自然科学の理解を深め、自ら自然科学について考える社会の実現、ひいては災害の防止や環境の保全に寄与することを目的とする。			
主な活動分野	・ 社会教育 ・ 学術、文化、芸術、スポーツ ・ 環境保全 ・ 子どもの健全育成			
社員数・会員数 (うち世田谷区 在住)	10 人 (うち世田谷区在住 2 人)			
会費	③ ・ 有 (年額・月額 円)			
主な活動地域	世田谷区			
主な活動実績	令和 7 年 12 月：港区立みなと科学館にて移動博物館を実施 令和 7 年 9 月：世田谷区立等々力小学校にて移動博物館を実施 令和 7 年 1 月：小さな博物館の運営開始 メディア掲載 毎日新聞 (2025.4.26 掲載), 読売新聞(2026.2.22 掲載), NHK(2026.4.8 取材)			
運営状況 (直 近 3 年間)		令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
	総収入	15,140,046 円	10,075,182 円	10,026,349 円
	総支出	13,131,876 円	11,118,724 円	9,727,730 円
	損益	2,00,8170 円	-1,042,832 円	298,619 円
過去のクラウドファンディング活用実績	③ ・ 有 (サイト名： 、令和 年 月～ 月実施、 達成額 円/目標額 円)			
当年度の活動 予定	・ 子ども向け自然科学教室の企画・運営 (2016 年より継続) ・ 小さな博物館の運営およびワークショップ開催 (2025 年より継続) ※東急こども応援プログラム助成採択事業 (2026 年度) ・ 移動博物館の実施 (以下開催予定施設) 区内外保育施設, 品川区源氏前図書館, 港区立みなと科学館			

団体名	特定非営利活動法人 Science and Art
-----	---------------------------

事業実現のための体制 (人材、連携・協働関係等)	東京都市大学 富士スタンディングネットワーク
-----------------------------	---------------------------

令和8年度 世田谷区市民活動支援補助金(せたチャレ!) 質問書兼回答書

※提案書及び見積書の審査にあたり、以下の項目について質問します。

※回答は、**令和8年5月14日(木)午後5時まで**に、電子メールに添付しせたチャレ!事務局あてにご提出ください。

●提出年月日:令和8年5月11日

●団体名:特定非営利活動法人Science and Art

NO	団体名	質問箇所	質問件名	質問内容	団体回答
1	特定非営利活動法人 Science and Art	事業収支計画書 【支出】人件費	人件費について	補助事業以外にも従事される方の人件費の場合、事業の事前準備や事後対応にかかる人件費は補助対象外です。事業実施当日の人件費のみが補助対象です。 「各校打合わせ、書類作成」「準備(梱包、積込、片付け)」「アンケート解析・報告書作成」は、補助事業のみを目的に雇用した従業員の人件費という認識でよろしいでしょうか。	当団体のメンバーは全員、法人との雇用契約を締結しておらず、固定給の支給はありません。各自が個人事業主として、理科教室の運営等の業務委託を受けて活動しております。つきましては、本件の事前準備および当日の運営にかかる人件費(補助アルバイトを含む)についても、各個人事業主への業務委託費(報酬)として処理する形態をとっております。
			項番1補足	現在人件費に計上いただいた項目に係る業務を担当される団体構成員の方が、補助事業(移動博物館)専属の方でしょうか。	団体構成員は補助事業(移動博物館)専属ではありません。
			項番1補足	人件費と委託料の最新の内訳	<p>人件費(960,000円) →当日専門スタッフ(梱包などは前日準備し、積込・片付けは当日行います。当日積込を行う都合上、運搬スタッフを1人追加しています。) 〈標本資料の運搬あり〉2,000円×6h(積込、自動車での運搬、片付け)+4,000円×5h(設営・撤収、展示解説)→32,000円×2名×15校=960,000円</p> <p>委託料(585,000円) 〈外部の専門スタッフ、標本資料の運搬なし〉4,000円×5h(設営・撤収、展示解説)→20,000円×1名×15校=300,000円 〈当日アルバイトスタッフ〉8,000円(6h×2名×15校)=240,000円 〈アンケート解析〉1500円×2h×15校=45,000円(報告書作成は団体構成員が行うため、当初より20h減)</p> <p>補助対象外経費(412,000円) 人件費 追加標本採集人件費(1,500円×8h×3日×2名)=72,000円 各校打ち合わせ、書類作成(2,000円×5h×15校) =150,000円←追加 標本梱包(2,000円×1h×2名×15校)=60,000円←追加 報告書作成(1,500円×20h)=30,000円←追加 需要費 追加標本購入費=100,000円</p>

●提出年月日: 令和8年5月11日

●団体名: 特定非営利活動法人Science and Art

NO	団体名	質問箇所	質問件名	質問内容	団体回答
			項番1補足	上記内訳を変更した理由	事前準備および事後作業に係る経費が含まれていたため補助対象経費に変更。 団体外の方への事業補助委託費が含まれていたため委託料に変更。
			項番1補足	人件費としての支払いに係る調整状況	団体構成員については新たに当団体と雇用契約を結び、補助事業を行います。したがって人件費として支払い可能です。
2	特定非営利活動法人 Science and Art	事業収支計画書 【支出】人件費	人件費について	当日専門スタッフ(運搬設営、展示解説)について積算根拠の記載が途中で途切れています。2人目以降の積算根拠をご教示ください。	(4000円×5h+2000円×2.5h)×1名(設営・撤収, 展示解説, 自動車での標本運搬)×15校 4000円×5h×2名(設営・撤収, 展示解説)×15校
3	特定非営利活動法人 Science and Art	事業計画書 実施場所	15校の選定方法について	区内61校のうち、15校を選ぶ選定方法について現時点での想定を教えてください。(先着、応募多数の場合抽選等)	当法人の通常業務の兼ね合いもあり、こちらで候補日を設定して募集をかけます。受付はメールを基本とし、区や教育委員会の皆様にもぜひ周知等のご協力を仰ぎたいと考えております。定応募多数の場合には先着を検討しております。対象学年や展示の中身については各学校と擦り合わせて決定します。
4	特定非営利活動法人 Science and Art	事業計画書 実施場所	開催時間について	児童が移動博物館に参加するのは、理科等の授業時間を用いる想定でしょうか。それとも、昼休みや放課後など授業外の時間でしょうか。現時点での想定を教えてください。	理科や総合的な学習を想定していますが、学校のカリキュラムやニーズに合わせて柔軟に対応します。